

みずほCustomer Desk Report 2017/05/24 号(As of 2017/05/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.92	1.1237	124.68	0.9733	1.2989	0.7471
SYD-NY High	111.86	1.1268	125.37	0.9763	1.3035	0.7517
SYD-NY Low	110.86	1.1176	124.57	0.9703	1.2954	0.7466
NY 5:00 PM	111.78	1.1184	125.00	0.9761	1.2959	0.7478
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.715/9.09		△25RR	1.448	Yen Call Over	
NY DOW	20,937.91	43.08	債券市場	日本2年債	-0.1550	0.6bp
NASDAQ	6,138.71	5.09		日本10年債	0.0490	▲0.4bp
S&P	2,398.42	4.40		米国2年債	1.3032	2.1bp
日経平均	19,613.28	▲65.00		米国5年債	1.8267	2.8bp
TOPIX	1,565.22	▲2.43		米国10年債	2.2799	2.6bp
シカゴ日経先物	19,780.00	85.00	為替市況	独10年債	0.4100	1.3bp
ロンドンFT	7,485.29	▲11.05		英10年債	1.0820	▲0.6bp
DAX	12,659.15	39.69		豪10年債	2.4440	▲4.4bp
ハンセン指数	25,403.15	11.81		USD/CNH	6.8809	0.0027
上海総合	3,061.95	▲13.73		ドルインデックス	97.35	0.37
USDJPY 3M Vol	8.79	0.06%	商品市況	CRB指数	185.056	▲1.02
USDJPY 6M Vol	9.16	0.04%		NY金	1,255.50	▲5.90
EURJPY 3M Vol	9.24	0.10%		WTI	51.47	0.34
EURJPY 6M Vol	9.76	0.11%		Dubai Spot	52.09	▲0.68

東京	朝方は「トランプ大統領が3月にコック国家情報長官とロジャー・ス・国家安全保障局(NSA)局長に対し、選挙戦でトランプ陣営がロシアと共謀したことを公式に否定するように求めている」との米紙報道を受けてドル売りが強まる展開。また、英国で起きた爆発事件がテロである可能性が報じられたことでリスク回避的な動きが強まったことも重なり、ドル円は111円台前半から110.86まで下落した後、110.92レベルで東京時間オープン。110円台では押し目買い意欲もあり、すぐに111円台を回復したが米政治リスクが意識される中では一段と上値を追う展開とはならず、その後は特段の材料ない中で111円台前半での方向感に欠ける推移が続いた後、引けにかけて売りが強まり111.08レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は111円台前半で小動き。朝方は111.08レベルでオープン。一時111円を割れたものの、ロンドン午前8時以降、堅調な欧州株等を背景にユーロ円を中心にクロス円が上昇する中でドル円もつれ高となり111.32まで上昇。その後もみ合いとなり、111.18レベルでNYへ渡った。ロンドンドルは1.2981レベルでオープン。序盤、一時的に下落する局面があったものの、概ね1.29台後半でレンジ推移が続き、1.2971レベルでNYへ渡った。(ロンドン7時 - 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	NY時間のドル円は111.18レベルでオープン。朝方発表された米4月新築住宅販売件数が予想を大きく下回ると110.98まで下落。その後、利上げハラスが2018年度予算教書概要を公表したタイミングで、米金利が急上昇。既に予算教書概要は明らかになっていたことや実現性に疑問が残る内容であったことから、米株市場では特段大きな反応もみられず。米金利上昇の背景は入札を控えた動きなどの声も聞こえる中、その後も一本調子で米金利が上昇すると、ドル円も海外時間高値の111.35を上げスロップを巻き込みながら111.79まで上昇。午後に入り、堅調な米2年債入札を受け米金利が低下したこと、ドル円も111.45まで下落したが、活発な社債発行に絡み米金利が再び上昇する動きに、ドル円も本日高値の111.86まで上昇。その後も111.80付近で底堅く推移し、111.78レベルでクローズした。一方ユーロドルは1.1218でNYオープン。朝方は前日のメルケル独首相に続き、シュペル独財務相が「ユーロはドイツにとって安すぎる」と発言したこと、1.1250まで上昇。しかしユーロECB理事による「マイナス金利政策を変更する必要は無い」とのハ派な発言や、米金利急騰を背景とするドル買い地合に、ユーロドルは下落に転じ、この日の安値1.1176を付けた後、1.1184レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 高田・森谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月23日	08:30	米 プレイナードFRB理事 講演	-	-
	10:10	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	15:00	独 GDP・確報値(前期比/前年比)	1Q 0.6%/2.9%	0.6%/2.9%
	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	5月 59.4/55.2/57.3	58.0/55.5/56.6
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	5月 57.0/56.2/56.8	56.5/56.4/56.7
	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	5月 114.6/106.5/123.2	113.1/105.4/121.0
	22:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	5月 52.5/54.0/53.9	53.0/53.3/-
	23:00	米 新築住宅販売件数	4月 569K	610K
5月24日	04:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

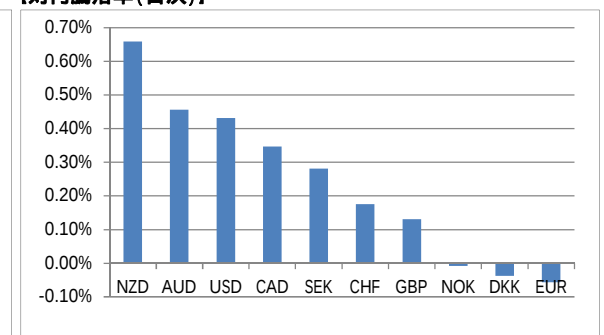
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月24日	06:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	09:00	日 黒田日銀総裁 講演	-	-
	15:00	独 GfK消費者信頼感	6月 10.2	10.2
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-4.1%
	21:45	欧 ドラギエCB総裁 講演	-	-
	23:00	米 中古住宅販売件数	4月 5.65M	5.71M
5月25日	03:00	米 FOMC議事要旨(5月2日~3日)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00-112.50	1.1150 - 1.1300	124.00 - 125.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間のドル/円は急進。発表された米トランプ政権による2018年度予算教書等を材料に米長期金利が上昇するとドル/円は111円台後半まで値を上げた。本日は海外時間の流れを引き継ぎ底堅い展開を予想する。トランプ政権のロシア関連疑惑や英マンチェスターでの自爆テロ等に対する市場の反応は一服しており、米利上げ期待を背景に堅調な値動きを予想する。とは言え海外時間にはFOMC議事要旨の発表を控えており、上値は限定的であろう。